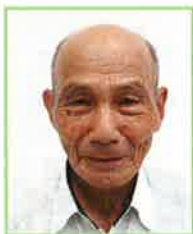


トラスト3号地（嵐山町）



刈払機作業の事故をなくそう

明けましておめでとうございます。トラスト保全地で春夏秋冬作業をされているボランティア等の皆様におかれましては、日々大変ご苦労をされていることと思います。

昨今はバッテリー駆動の刈払機の出現で、使用する人々も高齢者や女性へと広がり、多くの方が携わるようになりました。一方、安易な使い方が原因で大きな事故を引き起こしており、安全対策の徹底が必要と痛切に感じています。例えば、スイッチを切らずに刈刃に絡んだ草をとろうとして指を切ったとか、作業者の後ろから近づいてキックバックを引き起こして大怪我をしたとか・・・。

トラスト協会が行っている刈払機取扱い講習会で講師をお引き受けしている立場から、やや技術的な話となりますが、刈払機作業の事故防止についてお伝えしたいことがあります。

刈払機作業を行う時の基本は、ヘルメット・保護眼鏡・作業手袋の着用はもちろんのこと、肩掛けバンド・腰バンドを正確に着用し、常に右足を前にして刈り進み、刈刃を10度傾け、刈刃の前3分の1で刈り込み、刈刃一杯では絶対に刈り込まないこと、隣の作業者との間は5m以上離れること、上下作業にならないこと、後ろからは近づかないことなどをお互いに確認しておくことであります。

また、刈刃に草が絡んだ時は、必ずスイッチを切ってから取り除くこと等を徹底する必要があります。そして、作業を行う前に必ず班長は皆を集めて打ち合わせを行い、危険予知活動の徹底を図ることです。その時に、何気なしに前日の飲みすぎや、寝不足になっている人がいないかの確認を行うようにすることも大切です。打ち合わせが終わったら現場の確認を行い、15m以内に子供がいないか、ゴミが投げ捨てられていないか等を確認してください。飛散による事故は斜め前30度の方向で起こることが大半です。もしその方向に駐車している自動車や、建物の窓ガラスがあった場合は必ずディフェンスネットを使用して、飛散事故を防止する必要があります。事故が起きてからでは遅すぎます。自動車のフロントガラスに傷を付けて30万円弁償したとか、子供の顔に小石が当たって怪我をさせ、800万円賠償したとかの報告も多々あります。

安全作業のABCは、「当たり前のことをぼんやりしないでちゃんとやる」ことです。刈払機作業は安全第一が鉄則です。「少しずつ」「ゆっくりと」「丁寧に」行ってください。

林業・木材製造業労働災害防止協会
技能師範 上野 徳也
(刈払機取扱作業安全衛生教育研修・
緑のボランティアセミナー 講師)

イベントのお知らせ

トラスト
5号地

山崎山の雑木林 自然観察会と保全作業

2月11日(土) 9時30分～11時30分(小雨決行)
雨天の場合は2月19日(日)に延期

集合場所 「新しい村」ステージ前 9:20
宮代町字山崎777-1

参加費 無料

- ▶ 里山保全に興味のある方や、自然の中で身体を動かしてみたい方は是非ご参加ください。
- ▶ 共催：宮代町



トラスト
3号地

トラスト地散策と シイタケのコマ打ちを楽しもう

3月4日(土) 10時～14時

集合場所 下記の2つから選択

- ①東武東上線武蔵嵐山駅改札口 9:00
- ②JA埼玉中央嵐山農産物直売所 9:15

持参 昼食、敷物など

協会員 300円

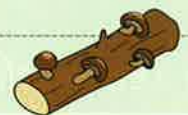
一般 500円

30人(抽選)
2月14日(火)消印有効



申込 往復はがきに①代表者名 ②グループ全員の
名前(学年) ③住所 ④電話番号 ⑤会員/一般
の別 ⑥集合場所を明記し、協会まで送付。申込
締切後抽選の上、返信はがきにてご案内いたしま
す。

- ▶ 作ったシイタケの原木はお一人様
1本お持ち帰りいただけます。



トラスト
2号地

狭山湖とトラスト樹林地の冬鳥

2月18日(土) 9時30分～14時30分
(雨天中止)

集合場所 西武狭山線西武球場前駅 9:20

持参 昼食など

協会員 無料 一般 300円

20人先着順 締切2月13日(月)

- ▶ 狭山湖とトラスト保全地で
野鳥観察を開催します。



【対象】

中学生以上。小学生以下の参加は保護者が同伴してください。

【持ち物・服装】

- <共通> 筆記用具、水筒、長袖、長ズボン、活動しやすい服装・靴でご参加ください。
- <自然・野鳥観察会> 双眼鏡、図鑑などの観察用具、雨具、帽子
- <保全活動・コマ打ち体験> 軍手、作業靴、帽子

【申込】トラスト協会事務局まで

開催地5号地、2号地は Web 又はお電話で、
3号地は往復はがきにてお申し込みください。

各イベント等の詳しい説明は、
ホームページをご覧ください。 申し込みはこちら→



第23回 さいたま緑のトラスト 写真・動画コンクール入賞作品展示会

2月8日(水)～2月16日(木) 8時30分～17時(ただし、初日は14:30から、最終日は12:00まで)

場所 大宮第二公園ギャラリー さいたま市大宮区寿能町2-405 ☎048-642-2228 参加費 無料

- ▶ なお、2月17日(金)～2月28日(火)にて他の県施設で展示を予定しています。詳しくはトラスト協会事務局までお問い合わせください。



さいたま緑のトラスト基金への大口寄附者 (10万円以上、令和4年9月から11月)

株式会社 内山商事
株式会社 システムアドバンス
マテリアルエード株式会社
佐藤 啓智
株式会社 ラスコ
株式会社 エクセルコーポレーション
日本畜産興業株式会社
埼玉県倫理法人会
株式会社 飯塚建設
株式会社 ビクトリー
大宮見沼ライオンズクラブ
大久保 毅
株式会社 西山建設
新和環境株式会社

株式会社 東建ジオテック
株式会社 アタル開発
株式会社 庭研
株式会社 遠藤商会
株式会社 タイセイリサイクル
日興サービス株式会社
株式会社 丸栄
株式会社 シトラ興産
ツネイシカムテックス株式会社
株式会社 サイオー
株式会社 ヤマエンタープライズ
株式会社 いなげや
他匿名希望2個人、3法人
【敬称略】



新しく会員になられた方々 (令和4年9月から11月)

【個人】7人(うち永年2人) 【敬称略】
【家族】1家族(4人) 【敬称略】
【法人】
公益社団法人 生命保険ファイナンシャル
アドバイザー協会 埼玉県協会
中野電設株式会社
株式会社 工藤築炉工業所
株式会社 東光
株式会社 熊谷環境分析センター
株式会社 チェンジデザイン
株式会社 新井製作所

株式会社 曙運輸
株式会社 前田製作所
株式会社 いなげや
株式会社 西山建設
株式会社 メガテラフーズ 東松山第1事業所
新埼玉環境センター株式会社
【敬称略】

<会員数(11月末現在)> 1,450人・団体



浮かんでいる湿原



10号地は周辺に屋敷林や田堀、クヌギ林等の貴重な自然や歴史的資源が点在する、静かな田園地域にあります。「浮野の里」は氷河期に形成された谷（地下水：現在は地下水脈となっている）の上に、地下水脈が低温のため腐りきれない植物（泥炭）が何層にも重なって浮かんでいる状態の原野（湿原）であり、その名前の由来ともなっています。現下の温暖化気象現象で乾燥化が進んでいるのではないかと懸念されることです。

季節が織りなす情景では、まず1月に実施されるヨシ焼きで1年が始まります。植物の害虫防除、防犯、防火等の目的によるものですが、舞い上がる炎の勢いには驚かされます。

早春はヨシ原の一角がまっ黄色の絨毯で覆われます。絶滅危惧種の植物ノウルシによるもので、年々生育範囲が拡大しており楽しみです。6月頃になるとヨシ原の一面に花菖蒲が彩りを添えてくれます。秋には紅葉を楽しみながら、クヌギ並木でどんぐり拾いもできます。

保全地に沿った川での魚釣り、クヌギ並木道の散策、鳥のさえずりなど、是非遊びに来て自然を満喫して下さい。

10号地 坪井 敬

トラスト 昆虫 監 12

チョウ目アゲハチョウ科

ジャコウアゲハ (Byasa alcinous)

冬枯れの雑木林を歩くと、常緑樹の枝や作業小屋の壁などで奇妙な形の突起物を見つることがありますが、これは冬越し中のジャコウアゲハの蛹でオキムシと呼ばれています。怪談「播州皿屋敷」に登場するお菊という女性にちなんだ名前です。お菊は無実の罪なのに、縄で緊縛され吊り下げられ処刑されてしまい、その怨念のために芋虫状の下半身を持った姿になって現れるというお話ですが、この蛹の形が縛られて磔にされている女性のように見えるためオキムシと呼ばれるようになりました。しかしオキムシから生まれるジャコウアゲハはとても美しい大きなアゲハチョウです。お菊も生まれ変わってこんな美しい姿になったのなら良かったでしょうにね。



オキムシ



ジャコウアゲハ (雌)

さてジャコウ（麝香）とは英語ではムスク。昔から高級な香料として珍重されてきた芳香成分ですがジャコウアゲハは身体からその香りがするのです。捕まえたらそっとつまんでニオイをかいでみてください。どんなニオイかな？

(塘 久夫)



ツツミ 塘 久夫

5号地ボランティアスタッフ。小さい時から昆虫好きで野山を駆け回っていました。今は小さい子供たちと一緒にトラスト地で昆虫を追いかかっています。

会員の集い(公開講座)(報告)



11月12日(土) 令和4年度ボランティアセミナー修了式を兼ねた「会員の集い(公開講座)」が、埼玉会館で開催され、会員、ボランティアスタッフ約50名の方々にご参加いただきました。今年度は12名の研修生が全課程を受講し、太田理事長から修了証書を授与されました。

公開講座では

牧野副理事長が「埼玉の自然はどこへ向かおうとしているの

か」と題して、県内の植物絶滅危険状況の判定やこの10年間に起きた環境変異と植生の変化についてお話くださいました。

NPO法人エコ.エコの加倉井憲一代表理事からは「見沼田んぼでの保全活動」というテーマで、トラスト1号地に隣接する南部領辻地区斜面林周辺の変遷や生物多様性について、過去の航空写真等との詳細な比較のもとご説明いただきました。センサーカメラの常設やドローン活用等科学的調査のもと、貴重な斜面地の保全活動は大いに参考になりました。

当協会の太田理事長は「SDGs時代の生物多様性保全」と題して、著書「森林飽和 (NHKブックス)」で述べられている内容をはじめとして地球環境問題まで、SDGsをキーワードとした広範なお話をくださいました。



令和4年度 緑のボランティアセミナー(報告)

日時：9月4日(日)～11月12日(土) 全6回
会場：トラスト保全地含む県内各地
研修生：14名(うち修了者12名)

緑のトラスト運動に必要な知識と技能を習得するためのセミナーを開催し、座学・野外の実技を受講いただきました。

修了した方々は、各号地のボランティアスタッフとして活動されます。

研修を終えて

研修生 光成 拓也

私がこの緑のボランティアセミナーに参加した理由は2つあります。

1つは、勤務している会社がトラスト協会の法人会員で加須市のトラスト10号地「浮野の里」で新人教育や社内周知等してありましたが、その他13カ所の保全地について全く知らなかったのを他を知るため、もう1つは社内の森づくりクラブで活かせる自然体験指導者を取得して幅広く活動したいと思い参加しました。

実際6回ある活動はとても意義あるもので、協会の方針や県内トラスト保全地の現況、実際2、3、14号地に出向き、自然豊かな中で、その道のプロの先生方からの熱い話の世界に引き込まれ、草木や花植物の植物観察やその土地の歴史等も教えて頂きました。また、危機管理や応急手当など幅広い内容で充実したプログラムでした。さらに一緒に参加した皆さんともつながりができ、今後ボランティア活動をしていくのが楽しみになりました。短い期間でしたが、本当に有り難うございました。



観察指導

研修を終えて

研修生 櫻井 由美子

新型コロナウイルスの感染が拡大し、外出が思うようにできなくなり、近所の公園の散歩や県内の山に登る等近場で遊ぶ機会が増えました。自然の中で遊ばせてもらう中、このセミナーを見つけ、初めてトラスト地の存在を知り、少しでも役にたきたいと受講を決めました。

セミナーはトラスト運動の基本から、ボランティアとしての前知識、心構え、救命措置等多岐にわたり勉強になることばかりでした。トラスト地へ足を運んで、植生、植物の名前・由来、土地の問題点、ボランティア内容等を実際に五感で感じることができるとてもよかったです。その道のプロの講師の方々、研修生のために事前準備や会場設営等私達が気持ちよく受講できるように準備していただいた事務局の皆様にご礼申し上げます。まさに、ボランティアの精神を見せていただいた気がします。この先は、トラスト地へボランティアとしてお返ししていければと考えています。本当にありがとうございました。



伐採実技

KDDI北関東総支社様への感謝状贈呈

日時：令和4年11月2日(火) 場所：トラスト協会事務局

今年度もご寄附をいただき、ありがとうございました。同社の社会貢献プロジェクトでの積立金による寄附は7回(年)になります。ご厚意は、自然環境を守る保全活動の原資として有効に使わせていただきます。また、毎年、社員の皆様が13号地(無線山・KDDIの森)での保全活動を行っていただき感謝しております。

さいたま緑のトラスト協会
常務理事 梶間 幹一郎(談)



令和4年11月の保全活動(竹の伐採)



KDDI北関東総支社
管理部長 黒澤健司様(右)
当協会 梶間常務理事(左)



公益財団法人 さいたま緑のトラスト協会

〒330-0063 さいたま市浦和区高砂3-12-9 埼玉県農林会館内
電話▶ 048(824)3661 ファックス▶ 048(832)0292
ホームページ▶ <http://www.saitama-greenerytrust.com>
メール▶ main@saitama-greenerytrust.com
当協会に御寄附をいただいた方については、税額控除の特例を受けます。詳しくはHP又は税務署へお尋ねください。

●会費年額

個人	大人	1人	1,500円
	小中高校生	1人	1,000円
	永年(一括納入)	1人	15,000円
家族	1家族		3,000円
法人	1口		10,000円



トラスト運動に御支援いただきありがとうございます。